

平成 26 年 1 月 24 日

関係者各位

公益社団法人日本産婦人科医会

「電子母子健康手帳標準化委員会」の設立について

本日、「電子母子健康手帳標準化委員会」（委員長：^{はら かずひろ}原 量 宏 香川大学特任教授）の設立を記者発表いたしました。

本委員会は、電子母子健康手帳の全国への普及と海外支援を図るため、企業・団体と連携して活動を行います。

下記項目へ取り組み、母子健康手帳の電子化のため標準化作業を行います。

- 1) 新生児、乳児、学童期の管理に必要な各種パラメータ（体重、身長、体温、その他）の記載
- 2) 新生児、乳児管理においては、感染症予防が重要であり、そのための感染症・ワクチン接種情報の IT 化（自動識別取込と記録、副反応など安全性情報の記録）
- 3) 罹患記録、新生児聴覚検査、発達等に関する記録

問合先 公益社団法人日本産婦人科医会事務局・中山（電話 03-3269-4739）